

# 今、何の病気が流行しているか！

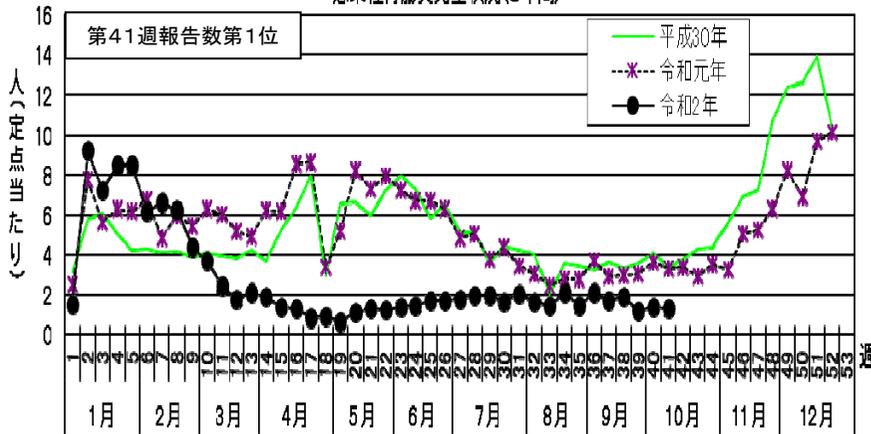
## 【感染症発生動向調査事業から】

令和2年10月5日（月）～令和2年10月11日（日）〔令和2年第41週〕の感染症発生状況

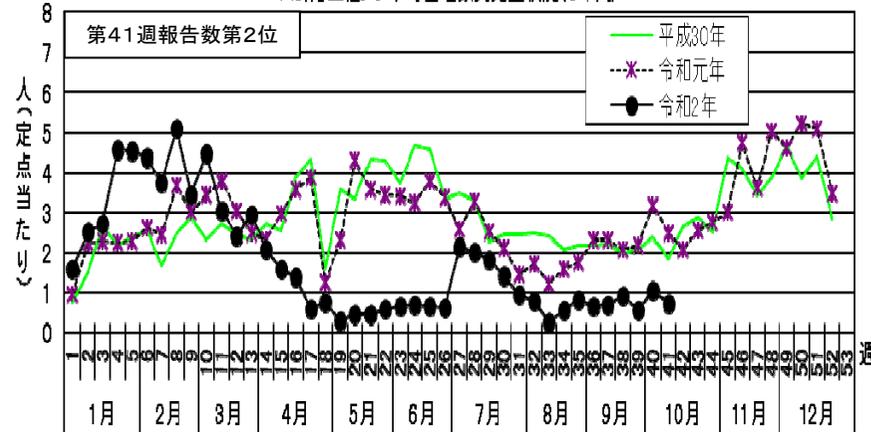
第41週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3)突発性発しんでした。  
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は1.32人と前週（1.41人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。  
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は0.73人と前週（1.05人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。  
 突発性発しんの定点当たり患者報告数は0.38人と前週（0.49人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)



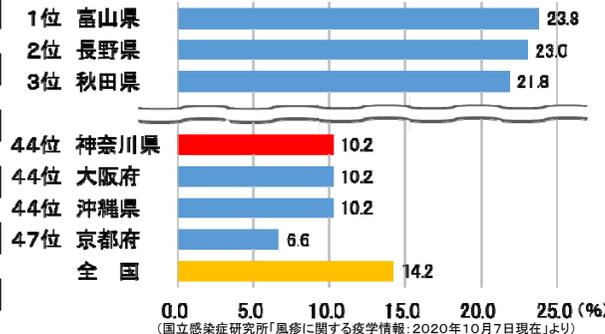
## 風しん（第5期）予防接種～無料抗体検査はお早めに！～

風しんは、発熱や発疹、リンパ節腫脹を特徴とするウイルス性感染症です。妊婦が妊娠20週頃までに感染した場合、胎児に白内障や先天性心疾患、難聴などの症状を呈する先天性風しん症候群を引き起こすことがあります。

現在、成人男性を対象に全国で風しんの無料抗体検査を実施し、抗体価の低い方にワクチン接種を行っています。神奈川県は抗体検査実施者割合は全国で2番目に低い状況です。

対象の方に送付している抗体検査のクーポン券は、有効期限が令和3年3月31日までとなりますので、早めに抗体検査を受け、抗体価が低い方はワクチンを接種しましょう。

### 国内における都道府県別風しん抗体検査実施者割合



### 抗体検査の概要

#### 【対象者】

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性の方

※対象の方にはクーポン券を送付済です。

※妊娠を希望する女性、妊娠を希望する女性のパートナー、妊婦のパートナー及び昭和34年4月2日から平成元年4月1日の間に生まれた男性は、川崎市独自の風しん対策事業に基づき無料で抗体検査を受けることができます。詳しくは川崎市ホームページをご覧ください。

【クーポン券の有効期限】令和3年3月31日

【費用】無料

抗体のない方は、麻しん風しん混合（MR）ワクチン\*を令和4年3月31日までは無料で受けることができます。

\*麻しんと風しんの両方を予防することができます。



### 問合せ先

川崎市予防接種コールセンター

電話：044-200-0142

受付時間：8時30分～17時15分

月曜日から金曜日まで（祝日、年末年始除く）

